「世界の医療用ベビーモニター機器市場2022年－2031年：製品タイプ別（オーディオモニター、ビデオモニター、その他）、接続性別」調査レポート（市場規模・動向・予測）を取り扱い開始しました

2022年11月1日
株式会社マーケットリサーチセンター

株式会社マーケットリサーチセンター（本社：東京都港区、世界の市場調査資料販売）では、「世界の医療用ベビーモニター機器市場2022年－2031年：製品タイプ別（オーディオモニター、ビデオモニター、その他）、接続性別（有線ベビーモニター、ワイヤレスベビーモニター）」調査資料の販売を2022年11月1日
に開始いたしました。医療用ベビーモニター機器市場規模、動向、予測、関連企業の情報などが盛り込まれています。

■レポートの種類：グローバル市場調査レポート
■レポートのタイトル：世界の医療用ベビーモニター機器市場2022年－2031年：製品タイプ別（オーディオモニター、ビデオモニター、その他）、接続性別（有線ベビーモニター、ワイヤレスベビーモニター）
■英文タイトル：Medical Baby Monitoring Devices Market （Product Type: Audio Monitor, Video Monitor, Others; Connectivity: Wired Baby Monitor, Wireless Baby Monitor） - Global Industry Analysis, Size, Share, Growth, Trends, and Forecast,2022-2031
■発刊日：2022年10月3日
■出版社：Transparency Market Research（トランスペアレンシーマーケットリサーチ）
■レポート形態：PDF（Eメールによる納品）

■主な掲載内容
ベビーモニターは、両親が赤ちゃんの近くにいないときに、赤ちゃんの行動を監視するために使

用されます。このデバイスは、音声だけでなく映像も送信することができます。ベビーモニターは、ベビーアラームとしても知られており、家庭用胎児モニター、ドップラー胎児モニター、血圧モニター装置など、さまざまな機能を提供しています。ベビーモニターは、オーディオモニターとビデオモニターに大別されます。ベビーモニターは、音声モニターと映像モニターに大別され、これらの機器が提供する様々なメリットと、赤ちゃんの安全・安心に関するメディア露出の増加により、予測期間中に適切な成長率で市場が拡大すると予想されます。

ライフスタイルの変化により、共働きの親が増え、赤ちゃんの安全に気を配るようになりました。そのため、ベビーモニター（監視装置）のコンセプトは、世界中で支持を集めています。米国労働統計局によると、米国では子供のいる夫婦世帯のうち、少なくとも片方の親が2021年に就業している家庭が96.5%、そのうち両親とも何らかの仕事に就いている家庭が62.3%となっています。このような背景から、共働きの両親の間で、音声によるベビーモニターやビデオによるベビーモニターを提供し、赤ちゃんの世話をするデイケアユニットが増加する傾向にあります。このことが、ベビーモニター用医療機器の需要を押し上げています。
さらに、「簡易ベッドでの死亡」としてより一般的に知られている乳幼児突然死症候群（SIDS）に対する意識も、ベビーモニターシステム、チャイルドセーフティーロック、家庭用胎児モニター、赤ちゃん呼吸モニターなどのベビーケア製品へのニーズを高めています。さらに、現在進行中の技術動向は、ベビーモニタリング用のウェアラブル技術、乳児用血圧計、ベビー動作モニターなど、スマートで高度なベビーモニターの開発に役立っており、これがスマートで最高のベビーモニター機器の需要をさらに押し上げる要因になっています。

製品タイプ別に見ると、世界の医療用ベビーモニター市場は、ビデオベビーモニター、オーディオベビーモニター、その他に分かれています。ビデオベビーモニターセグメントは、予測期間中、市場の主要なシェアを占めると思われます。これらのモニターは、親がより安心感を得たいときや、留守中の赤ちゃんの様子を観察したいときに使用されます。これらのタイプのベビーモニターは、画像と音声を受信機に送信するマイク付きカメラを持っています。他の人が一箇所に滞在する必要があるかもしれませんが、いくつかのモデルは、周りに運ぶことができるポータブルスクリーンを持っています。
ビデオベビーモニターの好みは、主に人々の可処分所得の増加と親の安全性への関心の高まりに起因しています。医療用ベビーモニター市場で事業を展開しているいくつかの最終用途産業は、ベビーモニターやセンサー、乳児用パルスオキシメーターなどの新製品イノベーションに注力しており、需要をさらに増大させています。

ワイヤレスベビーモニターセグメントは、予測期間中に世界の医療用ベビーモニター機器市場を支配すると予想されます。これらのベビーモニターは、ワイヤーを持たないため、より便利で実用的です。これらのベビーモニターは、Wi-
FiまたはBluetoothを使用して、受信機にデータを送信します。Wi-
Fiで使用する場合、このインターネットベビーモニターは、高速で信頼性の高いインターネット接続を必要とします。これらのデバイスは、家庭全体またはさらに広い範囲で使用することができますが、また、無線伝送/放射にさらされるため、赤ちゃんにとって有害である可能性があります。

北米は、ベビーケア製品への資本支出の増加により、医療用ベビーモニター市場の世界最大の価値シェアを占めています。米国とカナダは、北米におけるこれらのデバイスの需要増加の主な要因の一つとなっています。ショッピングのための電子商取引の増加の採用は、地域で簡単に利用できる製品を作ることによって、医療赤ん坊の監視業界の成長を促進する重要な要因の一つです。また、デイケアセンターでのベビーモニターの採用率が高いことも、同地域の需要をさらに押し上げています。

ヨーロッパとアジア太平洋地域の医療用ベビーモニター市場もかなりのペースで成長すると予想され、これらの地域は、新興国の主要なプレーヤーに大きな機会を提供することが期待されます。

■レポートの詳細内容はこちら
https://www.marketresearch.co.jp/data1/medical-baby-monitoring-devices-market-product-type-audio-monitor-video-monitor/

■レポートに関するお問い合わせ・お申込みはこちら
https://www.marketresearch.co.jp/contacts/

■調査会社Transparency Market Research（トランスペアレンシーマーケットリサーチ）について
https://www.marketresearch.co.jp/Transparency－Market－Research/
株式会社マーケットリサーチセンターはTransparency Market Researchの日本での正規販売代理店です。

■株式会社マーケットリサーチセンターについて
https://www.marketresearchcenter.net/
主な事業内容：市場調査レポート販売、市場調査サービス提供
本社住所：〒105－0004 東京都港区新橋1－18－21
TEL：03－6161－6097 FAX：03－6869－4797
マーケティング担当 marketing@marketresearch.co.jp

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com